

国際機関名 (英語略称)	UHC2030のための国際保健パートナーシップ(略称:UHC2030)
英文名称	International Health Partnership for UHC2030
種 別	<input type="checkbox"/> 国連事務局 <input type="checkbox"/> 国連事務局に設けられた信託基金 <input type="checkbox"/> 国連基金・計画 <input type="checkbox"/> 国連専門機関 <input type="checkbox"/> 国連その他補助機関 <input checked="" type="checkbox"/> その他国際機関 <input type="checkbox"/> 非国家間機関

【所管官庁担当局課・室名】外務省国際協力局国際保健政策室

【当該国際機関の本部所在地・活動目的等の概要】

本部所在地:スイス(ジュネーブ)

活動目的等:国際保健パートナーシップ(IHP+)が拡大・強化されたUHC2030には、米・英・仏・独他の主要ドナー国、ゲイツ財団及び世界基金などの保健分野で影響力を有する国際機関等が参加しており、2030年までにUHCを達成するため、①政治的なモメンタムの強化、②保健システム強化とUHCについての共通理解形成、③UHC取組のモニタリング等の活動を行っている(注1)。

【当該国際機関の財政(2016-2017年予算)】(千米ドル)

出典:UHC2030事務局

	総収入(2016のみ)	総支出(2016のみ)
分担金・義務的拠出金		
任意拠出金	5,228	5,073
会計年度:暦年(1月~12月)に基づく二カ年予算(2016-2017年)		
会計検査機関名:(注2)		

【任意拠出金の拠出上位5ヶ国等(2016年のもの)】

出典:UHC2030事務局

	国 名	金額(千米ドル)	拠出率(%)
1位	EU	3,007	58%
2位	日本	1,738	33%
3位	ルクセンブルク	484	9%
4位			
5位			

【分担金・義務的拠出金の拠出上位5ヶ国等( 年のもの)】 出典:

	国 名	金額(千米ドル)	拠出率(%)
1位			
2位			
3位			
4位			
5位			

【我が国による拠出の形態】

分担金・義務的拠出金の名称及び主管官庁:

任意拠出金・出資金、基金の名称及び主管官庁:国際保健パートナーシップ(IHP+)拠出金, 外務省

【当該国際機関で働く邦人職員(2017年のもの)】

邦人職員数	1人	当該機関全体の職員数	5人
うち幹部以上	うち0人	及び邦人職員が占める率	20%

【邦人職員が占めている幹部ポスト(Dポスト以上)】

ポストの名称	職員氏名	備考

【要人往来, 政策対話等の実績】(過去3年分)

2017年12月 ギヒタUHC2030ステアリング委員会共同議長がUHCフォーラム2017のため訪日

【備考】

(注1) UHC2030は、2017年6月に実質的な活動を開始。それ以前は、前身の国際保健パートナーシップ(IHP+)として活動。

(注2) UHC2030の予算は二カ年予算(2016-2017)のため、2017年終了後に会計検査を実施予定。